

クマリン系粒剤 ヤソール	取扱メーカー： 大塚薬品 原体メーカー： —
成分： ワルファリン……………0.10%	性状： 淡紅色粒剤 毒性： 普通物 消防法： ——

【品目特性】……………

- 目の網膜内出血を起こし比較的明るい所で死亡する。
- 毒餌調整の必要がなく、そのまま使用できるので、省力防除できる。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

- 活動ソ穴に毒餌を投入する。
- たい積物、樹木の地際その他ネズミの出没しやすい所の周囲に配置すると有効である。
- 薬効上、喫食状況に応じて3～5日間毒餌を補充する。

【安全対策上の注意】……………

- 子供や家畜等が誤食するおそれないように毒餌を配置、又は、使用をさける。
- 野ソが人間の体臭をきらう場合があるので、作業時は手袋などをして、直接手にふれないようにする。
- 作業中は手袋などを用いて直接手にふれないようにする。
- 作業後は必ず石けんでよく手を洗う。残った毒餌は適切に処理する。
- 食品や飼料と隔離し、誤食しないように保管する。



【適用と使用方法】

作物名	適用場所	適用害獣名	使用量	本剤の使用回数	使用方法	クマリン系を含む農薬の総使用回数
野ソが加害する農作物等	農地	野ソ	300g～500g/10a	－	<p>1) 5g使用の場合： 粒剤をそのまま、又は紙包み等にシソ穴に投入する。防水性小袋の場合は、野ソの通路等にそのまま配置する。又、3m×3mの格子状にそのまま1ヶ所に1袋配置する。</p> <p>2) 10g使用の場合： 粒剤をそのまま、又は紙包み等にシソ穴に投入する。防水性小袋の場合は、野ソの通路等にそのまま配置する。又、4.5m×4.5mの格子状にそのまま1ヶ所に1袋配置する。あるいは6.5m×6.5mの格子状にそのまま1ヶ所に2袋配置する。</p> <p>3) 20g使用の場合： 粒剤をそのまま、又は紙包み等にシソ穴に投入する。防水性小袋の場合は、野ソの通路等にそのまま配置する。又、6.5m×6.5mの格子状にそのまま1ヶ所に1袋配置する。</p> <p>4) ベイトボックス使用の場合： 10～100gをベイトボックスに入れ、適宜配置する。</p>	－
	山林				<p>1) 5g使用の場合： 粒剤をそのまま、又は紙包み等にシソ穴に投入する。防水性小袋の場合は、野ソの通路等にそのまま配置する。又、3m×3mの格子状にそのまま1ヶ所に1袋を造林地及びその周辺30mに適宜配置する。</p> <p>2) 10g使用の場合： 粒剤をそのまま、又は紙包み等にシソ穴に投入する。防水性小袋の場合は、野ソの通路等にそのまま配置する。又、4.5m×4.5mの格子状にそのまま1ヶ所に1袋配置する。あるいは6.5m×6.5mの格子状にそのまま1ヶ所に2袋を造林地及びその周辺30mに適宜配置する。</p> <p>3) 20g使用の場合： 粒剤をそのまま、又は紙包み等にシソ穴に投入する。防水性小袋の場合は、野ソの通路等にそのまま配置する。又、6.5m×6.5mの格子状に1ヶ所に1袋を造林地及びその周辺30mに適宜配置する。</p> <p>4) ベイトボックス使用の場合： 10～100gをベイトボックスに入れ、適宜配置する。</p>	